

科目名	重唱Ⅱ	形態	演習	開講期	秋学期
担当教員	小林 史子	単位	1	年次	3

### ＝授業科目の目標＝

重唱に慣れ、音楽で対話ができるようにします。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

さまざまなタイプの重唱を経験します。オペラ以外の歌曲やオラトリオ等を課題とします。声楽のみならずピアノやオーケストラともアンサンブル出来るようにします。

### ＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。  
履修者の声種により課題が変わります。
- 2回 イタリア語による重唱曲 イタリア語でのアンサンブルについて
- 3回 課題曲による実習
- 4回 課題曲による実習
- 5回 課題曲による実習
- 6回 課題曲による実習
- 7回 ドイツ語による重唱曲 ドイツ語でのアンサンブルについて
- 8回 課題曲による実習
- 9回 課題曲による実習
- 10回 日本語による重唱曲 日本語でのアンサンブルについて
- 11回 自由曲による実習
- 12回 自由曲による実習
- 13回 自由曲による実習
- 14回 試演
- 15回 まとめ

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

実技試験を行い、その演奏の理解力・表現力・芸術性をもとに、総合的に判断します。

### ＝テキスト（必携）＝

特になし